

出発点

第9号（1年学年通信）

令和3年10月6日 学年主任 佐野修一郎

右のグラフは定期テストⅡのものです。このグラフから、現1年生の得点分布が分かります。その得点分布から、平均点付近の得点が少ないことや得点の低い生徒の数が多くことに気付かれたことと思います。しかし、私が指摘したいのは、どの教科でも8名以上の70点以上の取得者がいることです。つまり、5分の1以上の生徒が概ね満足できるような点を取っているのです。これは能力差ではないのです。努力の量、もしくは努力の仕方です。

今回の「定期テスト計画表」と社会科の問題集の提出などを見て、3つの点を指摘させていただきます。

まず、学習時間の短さです。緊急事態宣言を受けて、部活動が中止となりました。学校は16時には下校していますので、22時に就寝するとしても、17時から22時まで5時間あります。食事や風呂、テレビ・ゲーム・SNSの時間として1～2時間とったとしても、3～4時間の学習時間が確保されるはずですが、まして、土日は8時間ずつ学習するチャンスです。そのための計画表でしたが、上手に計画を立てられなかったり、良い計画であっても実行できなかったりしていたようです。かえって1回目の定期テストの方が量的に多かったと思います。

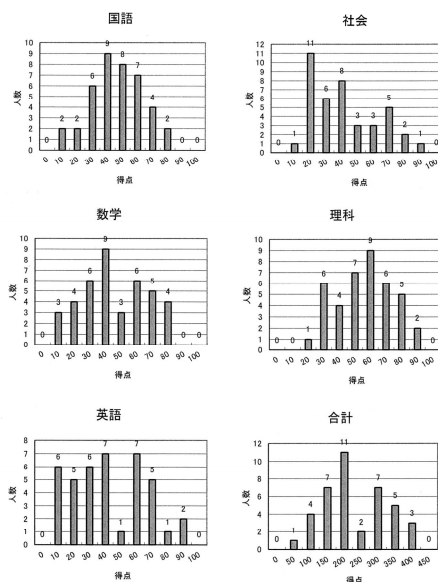
また、提出された問題集は、どの生徒もきちんと行われていました。社会科は問題集からの出題が40点程ありますので、考えられない得点を取っている生徒が多いということです。ここで想像されるのは、集中して努力できていたかどうかです。以下の点が1つでも該当すれば、集中した学習は行えていないと思われます。

- ① 勉強する部屋(寝る部屋)の中にテレビ・ゲーム機が置いてある。
- ② 勉強する部屋(寝る部屋)にスマートフォン・携帯電話・タブレットが置いてある。
- ③ 勉強する部屋(寝る部屋)にラジオ・CDプレーヤーなどのオーディオ機器が置いてある。
- ④ 勉強する机から手の届く範囲に、漫画や小説などの書籍類が置いてある。

例えば①と②です。何かをいじくりながら勉強できないと思っているのは、大人の感覚です。SNSを操りながら、器用に英単語や漢字を書いている子どもをマクドナルドや図書館などで普通に見掛けます。ノートに書いてあるから、問題集をやっているからと安心しては、現代の子どもたちに対応していきません。勉強している時間だけは、①と②は保護者の視界内に置いておかなければダメなのです。思考力を伸ばすのは時間が必要ですが、記憶力は集中していれば、能力に関わらず誰でも身に付けられます。子どもたちが難解な日本語という言葉覚えてたことを考えれば、集中していれば覚えることはできるはずですが。

3つめは、小テストを含めた全てのテストをきちんと「テスト直し」しているかどうかです。何かしら行為で失敗した人が、きちんと反省すると2度同じ失敗をしないように、テストでもきちんと反省していれば、同じ失敗はしないはずですが。つまり、「テスト直し」という反省が疎かになっている生徒がいると考えられます。現実的に、ロッカーにいつまでもテストが置いている生徒ほど得点が高くないと思われます。

令和3年度 第1学年定期テストⅡ（9月）



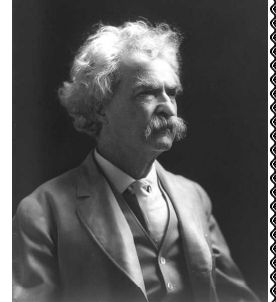
	国語	社会	数学	理科	英語	合計
学年	50.88	46.25	50.23	61.28	46.63	255.25
1組	50.35	47.55	50.25	60.65	43.15	251.95
2組	51.40	44.95	50.20	61.90	50.10	258.55
3組						
4組						
5組						

He liked to like people, therefore people liked him.

彼は人を好きになることが好きだった。だから、人々は彼のことを好きだった。

Mark Twain (マーク・トウェイン／米国の作家、小説家 / 1835～1910)

マーク・トウェインは、「トム・ソーヤーの冒険」や「ハuckleberry・フィンの冒険」「王子と乞食」などの作者として有名です。弟が事故死したり、南北戦争では南軍(敗軍)として参加したり、子どもたちの多くは幼くして死亡したりと、不幸が多い人生でありながら明るい家庭文学を書き続けた人物です。彼の人生そのものが結婚も含めて、波瀾万丈なのです。そういう人の言葉だからこそ「彼は人を好きになることが…。」に真実味があると思います。



★自主勉強ベスト15！！ (10月5日まで)

1位	佐野	七海さん	P 5 3 1
2位	佐野	葵さん	P 4 4 6
3位	鈴木	玲美さん	P 4 1 3
4位	石川	桃絵さん	P 1 6 4
5位	高山	大舞くん	P 1 5 5
6位	望月	颯太くん	P 1 3 3
7位	望月	陽菜さん	P 1 2 0
8位	崖	稟乃さん	P 1 1 4
9位	黒木菜瑠実さん		P 1 0 6
10位	後藤	大翔くん	P 8 0
11位	清	有唯莉さん	P 7 6
12位	木村	峻映くん	P 7 4
13位	小野田	大和くん	P 6 8
14位	望月	日葵さん	P 5 2
15位	伊藤	来輝くん	P 5 1



11月の予定

2日(火)	全校集会	15日(月)	④⑤⑥カット
5日(金)	芝友祭体育の部	16日(火)	学年集会、⑥カット、部活動なし
9日(火)	生徒集会	18日(木)	定期テストⅢ
10日(水)	地区生徒会、給食なし	19日(金)	定期テストⅢ
12日(金)	芝友祭文化の部	26日(金)	授業参観、学年懇談会

※ 新型コロナウイルス流行の影響により、11月の予定は確定ではありません。

10月5日(火)の芸術鑑賞教室は、素晴らしい体験でした。プロの生演奏は、心が洗われるような心地がしました。昨今の状況下で、コンサートなどに行けなかっただけに、期待以上の感動をさせていただきました。保護者などの他の方々にも、是非、聴いて頂きたかったと残念でなりません。そのコンサート中に2組の黒木菜瑠実さんが指揮者体験をしました。コメントも指揮も堂々としていて、1年生の代表として、とても誇らしかったです。彼女には、この経験を活かして学年合唱の指揮をお願いしたいです。

